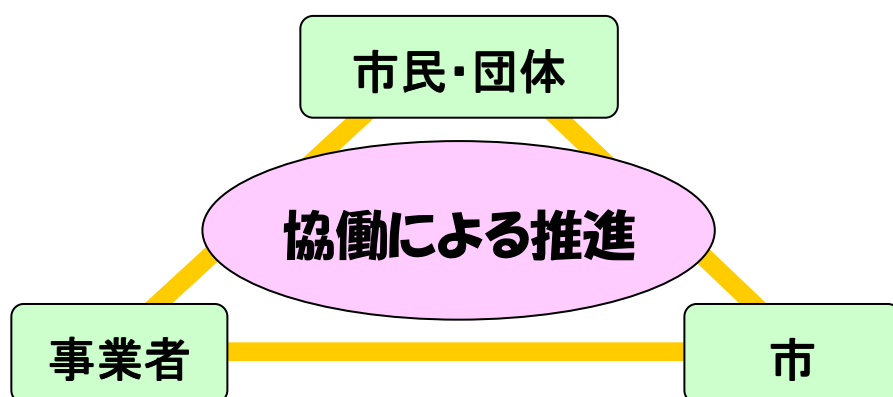


## 第3章 それぞれに求められる役割

ユニバーサルデザインのまちづくりを推進するためには、行政だけではなく、市民、事業者、NPO等の民間団体それぞれが主体的に取組み、お互いが連携、協働してユニバーサルデザインの取組を進めていく必要があります。

様々な立場の人が、ユニバーサルデザインの考え方に共鳴し、自ら行動に移すことで、誰もが住み良い社会「ユニバーサル社会」が実現します。



### 1 市民への期待

市民には、ユニバーサルデザインの考え方を理解して、相手を「思いやる」心や「譲りあう」心をもって行動することが重要となります。例えば、目の前で困っている人がいたら手助けをする、障がい者等のための駐車スペースに一般車両を駐車しない、歩道の点字ブロックに自転車を停めないといったちょっとしたやさしさが、当たり前のように行われることが望まれます。

#### [取組事例]

- ・モラルを高め、施設利用等におけるマナーの向上
- ・ユニバーサルデザインに関する情報の収集、シンポジウム等への参加
- ・ユニバーサルデザイン製品に関心をもち、積極的に購入

### 2 事業者への期待

事業者には、利用者の視点にたち、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた分かりやすい案内の表示や、施設の整備、サービスの提供などが求められます。

また、様々な人が就労することができ、働きやすい職場環境づくりを推進することが望まれます。

#### [取組事例]

- ・社員等へのユニバーサルデザインの考え方の普及啓発
- ・利用者の意見を積極的に取入れ、施設や製品等を改善
- ・ユニバーサルデザインの考え方を取入れ、事業者自ら提供している情報を分かりやすく見やすく改善

### 3 NPO等の民間団体への期待

岐阜市内には、障がい者の支援や人権の擁護等に関する活動をしているNPO等の民間団体がいくつもあります。これらの団体においては、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた更なる活動の充実を期待します。

#### [取組事例]

- ・会員等へのユニバーサルデザインの考え方の普及啓発
- ・市や事業者のユニバーサルデザインに関する取組と協働
- ・ユニバーサルデザインの考え方を取入れ、団体自ら提供している情報を分かりやすく見やすく改善

### 4 市の役割

ユニバーサルデザインの考え方を普及啓発し、市職員はもちろんのこと、市民、事業者、NPO等の民間団体に対して意識の醸成を図ります。また、公共施設を誰もが使いやすい施設となるよう整備するとともに、広報紙やホームページなど情報の分野に関しても、分かりやすく見やすいものを作成するなど、ユニバーサルデザイン施策に率先して取組めます。

#### [取組事例]

- ・ユニバーサルデザインに関する情報の提供
- ・ユニバーサルデザインの取組状況の把握
- ・ユニバーサルデザインの活動を行っている市民、事業者、NPO等の民間団体に対する支援
- ・市民意識や社会情勢の変化など必要に応じた本指針の見直し

### 5 それぞれの取組の推進

#### (1) 市民等による組織づくり

ユニバーサルデザインを推進するためには、行政、市民、事業者、NPO等の民間団体が主体的に取組み、お互いが連携、協働して進めていくことが重要です。それぞれに抱える課題や新たな取組について検討していくため、市民や学識経験者、関連団体などで構成される組織づくりを目指します。この組織において、例えば、ユニバーサルデザインの表彰制度など具体的な取組を実践していくことが期待されます。

#### (2) 全国的な取組への展開

ユニバーサル社会を実現するためには、本市をはじめ各自治体が独自に取組むだけでなく、例えば、ユニバーサルデザインに配慮した施設に表示する統一マークを作成するなど全国的に共通した取組として展開していくことも重要であると考えています。そのため、ユニバーサルデザインに関する先進自治体と協力しながら、全国的な取組が実現できるよう努めていきます。